

統合研究機構

最先端口腔科学センター（OSC）

2つの研究部門でセンター主導の口腔科学研究を推進

口腔全身健康部門

課題① 口腔と全身疾患

指定国重点研究領域の推進
第4期中期目標・計画に位置づけ

OS-1：口腔細菌叢を機軸とした口腔と全身のクロストーク解明
全身疾患を感知できる**口腔内センサ（量子センサ）**の開発

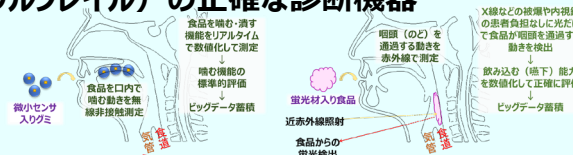
OS-2：がんおよび慢性炎症における頭頸部微小環境の特性解明と治療法開発

OS-3：口腔システム—脳連関のビッグデータを駆使した統合的解明による早期口腔医療の創発

口腔デバイス・マテリアル部門

課題② 口腔機能の評価法の確立

・嘔む・飲み込む・喋るなどの**口腔機能評価デバイス**の開発
ウェアラブルセンサ、バイオセンサ技術を用いた口腔機能の低下（オーラルフレイル）の正確な診断機器



課題③ 貴金属依存から脱却

・先端工業技術を応用した精緻な**歯科修復マテリアル**を開発
= 貴金属（戦略元素）からの脱却とデジタル技術による高精度の歯科医療の提供



連携

口腔科学研究に特化した全学レベルの共同研究施設の管理

口腔科学中央共同実験施設

学内外の口腔科学研究をサポート

大型研究費の獲得拠点

国際連携研究拠点

医歯学
総合研究科
（医学部）
難治疾患研
生体材料工学研
東工大